

多様な課題に挑戦する教育経営事例の収集と検討1

姫路市立豊富小中学校

学校教育のデジタル化推進をめぐるリーダーシップとマネジメント

日 時：2021年12月19日（日） 10:00～12:00

場 所：オンライン開催（公開）

趣旨

今期実践推進委員会では、本学会が扱っている「教育経営の実践事例」について、これまで以上に視野を広げて探索し、同時にその「良い報告の仕方 (good report of practice)」とはどのようなものなのかを検討することをミッションとして活動を展開しようとしています。

そのために、具体的な実践事例を当事者の皆様から提供していただきつつ、その実践過程での教育経営上の葛藤や問題解決の様相、残されている課題とその克服へ向けた取り組みなどについて意見交流していくところから、公開研究会を着手したいと思っています。

第1回研究会では、目下のところ全国の学校で課題となっているデジタル化推進、ICTを活用した教育活動の展開について先進的に取り組まれてきた姫路市立豊富小中学校から、実践の経過、現時点での成果と課題、今後の経営計画などについてご報告いただき、このご報告を手掛かりとしながら意見交換を行いたいと思います。

参加費無料で、どなたでも参加できます。12月10日（金）までに、下記、参加申し込みフォームよりお申し込み下さい。

プログラム

1. 趣旨説明
2. 実践事例紹介（豊富小中学校）

休憩

3. ディスカッション

前半：豊富小中学校のデジタル化推進方策について

後半：①本実践事例の教育経営研究としての意義、価値。

②「実践事例を記述する」ことをめぐる意見交換

問い合わせ先：日本教育経営学会実践推進委員会（石崎ちひろ） ishizakc@tokiwa.ac.jp

フォーム・QRコードはこちら <https://forms.gle/vhsXHiTtFRcpmzXm6>

